

2008年5月29日

ノーリツ特例子会社が NPO 法人に障がい者支援のノウハウと業務を提供

～地元・兵庫県で初の取り組み～

湯まわり設備メーカー(株)ノーリツ(本社:神戸市、取締役社長:神崎 茂治、資本金:201億円、東ノ大証一部上場)の特例子会社、(株)エスコアハーツ(所在地:明石市、取締役社長:清田 和男)は、特定非営利活動法人つばさ(所在地:明石市、理事長:田中和子)に対し、同NPO法人が担う障がい者の就労訓練の支援を6月から開始します。障がい者の自立支援につながる組織運営の指導や教育訓練などのノウハウを無償で提供するとともに業務を委託する、兵庫県内では初めての取り組みとなります。同社は、障害を持つ人々の雇用の創出を目的に設立しました。設立以来、支援協力を仰いでいる兵庫労働局からもアドバイスを受け、今回の支援を決定しました。

エスコアハーツからNPO法人つばさの支援は、6月上旬から職員の研修受け入れを中心にを行います。「部品製造事業」「印刷事業」「清掃事業」「カタログ発送事業」「リサイクル事業」と短期間にさまざまな事業を増やし、多角化によって培った組織運営の手法や教育訓練などノウハウを無償で提供します。またダイレクトメールの同封作業などの軽作業を業務委託し、同NPO法人での就労訓練の機会を提供します。

同社には今年に入り、障がい者雇用や教育に関わる自治体関係者、学校関係者ら150名以上の見学者が訪れ、障がい者の自立支援を目的とした運営に注目が集まっています。

NPO法人つばさは計2ヵ所の地域活動センター¹を運営し、知的障害や精神障害のある方など約60名が利用しています(2009年に3ヵ所目を設立予定)。就労訓練として受託する業務は自治体やごく一部の民間企業からの軽作業にとどまっており、障がい者自立支援法²施行後、運営面にも不安をかかえていました。

¹ 障がい者の就労訓練などを目的に設けられた旧小規模作業所。自治体や民間から軽作業などを受託し、障がい者に報酬を支給しているが、業務量が限られている。

² 2006年4月施行。障がい者によって別々であった支援制度を一本化した法律。医療負担などが大きく変更された。旧体系の小規模作業所へは合併や補助金の廃止が検討されており、新体系に移行することにより就労継続型支援B型などは工賃設定が月額3000円を下回ってはいけず、工賃倍増目標などが設定されており、就労が困難な方、65歳以上の方の受け入れが難しくなっている。

エスコアハーツの概要

会社名 : (株)エスコアハーツ
本社所在地 : 兵庫県明石市魚住町中尾 337
資本金 : 2,000 万円 (ノーリツ 40%、エスコア* 60%)
事業内容 : 部品製造・清掃・印刷ほか
設立年月日 : 2006 年 1 月 5 日
業務開始日 : 2006 年 4 月 1 日
代表者 : 取締役社長 清田 和男 (株式会社エスコア取締役社長兼務)
従業員数 : 60 名 (うち障害者 20 名)

NPO法人つばさの概要

団体名 : 特定非営利活動法人つばさ
本部所在地 : 神戸市西区王塚台 5-91-2 雄姿マンション 105
活動内容 : 障がい者の人間関係構築や就労前訓練の支援
設立 : 2003 年 3 月
理事長 : 田中 和子

* ノーリツ 100%出資の子会社。資本金 2000 万円。グループの人事総務、ファンリテイ業務を請け負うと共に、人材派遣事業、パソコン販売事業、キャリアレーション事業を営む